

中台科技大学 （台湾）の学生 とオンライン交 流しました



2021年11月8日（月）・10日（水）の2日間、協定校である中台科技大学（台湾）の学生と交流を行いました。2日間で本学からは延べ40名の学生、中台科技大学からは延べ17名の学生が参加しました。今回は中台科技大学が地域貢献の一環で近隣の高校にも声を掛けてくださり、常春藤国際学校(アイビー国際高校)と臺中市華盛頓高級中學（台中市ワシントン高校）の2校から2日間で合計36名の高校生も特別に参加していただきました。

日本の文化や名所、自身の特技など様々なテーマで英語のプレゼンテーションを行いました。中には、得意のダンスを友人と踊った動画や、剣道の試合の様子動画を用意した学生もいました。

中台科技大学の参加者の中には、とても流暢な日本語を話せる学生もいて、本学学生はとても驚いていました。「オンライン交流はつまらなそうと思っていたが、参加してみると意外と英語が理解できたり、通じたりして楽しかった。英語を話す抵抗が少し減った。」「他の国の同年代の子たちが英語も日本語もペラペラで、自分ももっと英語を勉強しようと思った。」といった英語学習に対して前向きになれたという感想や、「将来台湾に行ってみんなに会いたい」という声が非常に多く聞かれました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2年続けてのオンライン交流となりましたが、本学学生が協定校や台湾に興味を持ち、理解を深めることができた非常に良い交流会となりました。

